

情報連携シート①食形態一覧表



介護医療院苅部太陽の家

担当者

栄養課

板橋周平

R5.12.5現在

嚥下調整食学会 分類コード	0j・0t・1j	2-1	2-2	3	4	コード外
主食の形態		ミキサー粥ゼリー	ミキサー粒粥ゼリー	全粥粒ゼリー	全粥 / 軟飯	米飯/その他
形態の特徴		ミキサーを使用したもの。粒が残らずなめらかで均質な状態で、ゲル化剤を混ぜたもの。	フードプロセッサーやミキサー等を使用したもので粒が残った状態で、ゲル化剤を混ぜたもの。	全粥に離水防止のゲル化剤やとろみ剤を混ぜたもの。	米重量に対し5倍の水分で炊いた全粥(粒が残っている不均質な状態)。軟らかく炊いた軟飯。	通常の水分量で炊いた飯/分粥や粥ミキサーでゲル化剤などを使用していないもの。
外 観						
施設での 主食名称	—	ペースト粥	—	—	全粥	—

嚥下調整食学会 分類コード	0j・0t・1j	2-1	2-2	3	4	コード外
副食の形態	ゼリー食	均質なペースト・ミキサー食	不均質なペースト・ミキサー食	押しつぶし食	軟菜食(刻み) 10mm角未満 () 1cm角以上	一般常食(刻み) 一口大 (2~2.5cm ×2~2.5cm) 固形 (2.5cm角以上)
形態の特徴		ミキサー等を使用し、粒が残らずなめらかで均質な状態で、ゲル化剤やとろみ剤を混ぜたもの。	フードプロセッサー等を使用したもので、多少の粒が残っている不均質な状態で、ゲル化剤やとろみ剤を混ぜたもの。	形はあるが舌と口蓋で押しつぶせる硬さ。食塊形成や移送が容易、咽頭でばらけず嚥下しやすいように配慮されたもの。	食材や調理方法の変更などにより、硬さやばらつきなどに配慮したもの。箸やスプーンで切れる程度の軟らかさ。	咀嚼・嚥下に特別な配慮をしない通常の食事。
外 観						
施設での 食種名称	ゼリー食	軟菜食(ペースト形態)	軟菜食(超小刻み形態)	—	—	軟菜食(固形・一口大形態)